高速増殖原型炉もんじゅ 性能試験(炉心確認試験) 13:00現在 実 施 状 況 概要 未臨界度測定法適用性評価等を安全に実施している。 備考 異常なし。 プラント 1次主冷却系流量 約49%(主モータ運転) 1次主冷却系温度 約200℃ 状態 2次主冷却系流量 約 7%(ポニーモータ運転) 2次主冷却系温度 約200℃ 【昨日(7/6)の実績】 備考 13:10 炉内中性子源効果評価開始 17:30終了 (原子炉停止時の中性子計数率を測定し、中性子源集合体と燃料集合体内の核分裂生成物によ る中性子の寄与を評価) 18:01 未臨界度測定法適用性評価開始 20:46終了 (高速炉における未臨界度測定法の開発のためのデータ取得) 20:00 1次主循環ポンプ主モータ起動 原子炉容器カバーガス高圧モード移行開始 7/7 1:05終了 【本日の実施状況】 9:28 未臨界度測定法適用性評価開始(24時頃終了予定) 性能試験 10:00 原子炉モードスイッチ「停止」→「起動」 実施状況 10:39 制御棒引抜開始 圧力損失変化評価(15時頃開始予定) 燃焼係数評価(13時30分頃開始予定) (プルトニウム241がアメリシウム241に自然崩壊する影響の評価) 【明日(7/8)の予定】 未臨界度測定法適用性評価を実施する。 アルゴンガス純度確認を実施する。 ・「275kV碍子洗浄装置故障」警報の発報について(別添資料) 備考 その他 炉心確認試験工程 1日(木) 2日(金) 3日(土) 4日(日) 5日(月) 6日(火) 7日(水) 8日(木) 9日(金) 10日(土) ⑩未臨界度測定法適用性評価 プラント操作を 伴う試験 12ナトリウム純度確認 性 ③ナトリウム放射化量評価 能 **⑤放出放射性物質挙動評価** 試 (4)アルゴンガス純度確認 験 プラント操作を I 伴わない試験 ⑪圧力損失変化評価 程 18燃焼係数評価 19炉内中性子源効果評価 制御棒引抜

平成 22 年 7 月 7 日

このお知らせは、国への報告対象トラブルではありませんが、炉心確認試験中に発生したものであり、参考までにお知らせするものです。

高速増殖原型炉もんじゅ 「275kV碍子洗浄装置故障」警報の発報について

1. 発生日時 : 平成22年 7月 7日(水)10時21分頃

2. 発生場所 : 高速増殖炉研究開発センター

高速増殖原型炉もんじゅ 特高開閉所設備 (屋外)

3. 状 況:

高速増殖原型炉もんじゅ(定格出力28万kW)は、炉心確認試験中ですが、7月7日10時21分頃、定期的に実施している碍子洗浄を実施したところ、「275kV碍子洗浄装置*1故障」の警報が発報しました。

現場を確認したところ、汚損検出器*2に水を供給する原水タンク (500)の「水位低下」の警報が発報していました。

警報発報の原因は、汚損検出器に水が供給された際に、原水タンクに水を補給するラインの元弁が閉まっていたため、タンクに水が補給されなかったことによるものでした。

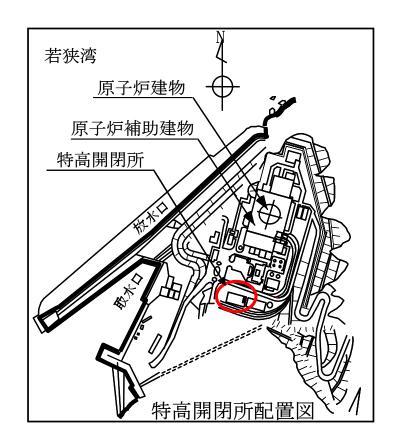
11時29分に当該元弁を開いて水を供給することにより、「水位低下」の警報をリセットし、11時46分に「275kV碍子洗浄装置故障」の警報をリセットしました。

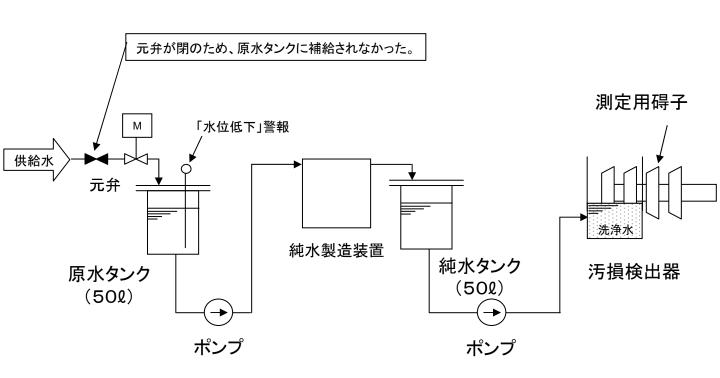
なお、本事象による環境への影響はありません。

また、現在実施している炉心確認試験への影響はありません。

- *1:外部との受送電を行う「275kV特高開閉所」に設置されている絶縁用碍子を洗浄する装置。
- *2: 測定用碍子を洗浄し、碍子への塩分等の付着程度を洗浄水の電導度に よって測定する装置。

添付図:汚損検出器用純水装置系統図





汚損検出器用純水装置系統図